

《情報得別選抜(系外)》

教員名	広瀬雄二	最大受入人数	8名
テーマ(予定)	<p>人を</p> <p style="text-align: center;">笑顔にする</p> <p style="text-align: right;">システムを考える。</p> <p style="text-align: center;">【自由なもの】 【オープンなもの】</p>		
この専門演習のねらい・到達目標	<p>計画・調査・立案・設計・実装・実験・検証・論述・表現の力をつける。 「なぜそうなるのか」を理解できるようにする。 自力で調べて解決する力をつける。 卒業論文をしっかりと作成できるようにする。 自分が社会を変える一員であることを自覚する。</p>		
この専門演習の運営方法	<p>共通テーマの学習を輪講形式で、個人テーマ学習を各自のペースで進め卒業研究につなげる。 見学は火曜6限 201教室まで。</p>		
選択できる学生の所属コース	全コース		
選考方法	<p>やる気のある者、楽しむことに貪欲な者優先で迎える。向き不向きなどについて事前に面談を行なうので必ず yuuji@koeki-u.ac.jp 宛に問い合わせること。月曜4限以降、金曜5限なら B-3 研究室に直接来ても面談できる可能性が高い。 選考が必要な場合は簡単な調査報告書の作成力を見る。 志望は所属コース/情報特別選抜選択状態によらない。</p>		
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 各自に与えられた課題の達成度 ● 専門演習主催で開催するイベントの運営の貢献度 ● 卒業論文または卒論事前研究論文(プチ論) <p>以上を同比重で評価する。</p>		
関連科目	<p>必須ではないが、情報関連の選択科目を履修しておくことが望ましい。履修していない場合は必要科目をできるだけ早い時期に履修すること。</p>		
その他	<p>コンピュータに使われるのではなく、自分がコンピュータを従えるための知識を身に付けよう。 大学院への進学相談は合格した先輩在学中に B-3 研究室へ。 http://roy/~yuuji/seminar/ も参照。</p>		